

コンサルタント等契約(業務実施単独型)(2025年10月8日)

- 注1) これらの案件は、予定段階のものであり、あくまでも現時点での案件概要を示したものです。今後、情勢等の変化により、案件の中止を含め、内容・実施時期等を変更する可能性があります。あらかじめご承知おきください。
- 注2) プレ公示段階での質問回答実施は業務実施契約のみとなります。単独型は対象外としておりますのでご注意ください。
また、質問回答以外のお問い合わせについては、公平性を期するため受付しておりませんことご了承願います。
- 注3) 公示日(予定)の上欄に「★」がある案件は、記載の公示日(予定)にむけ、調達準備手続きを開始した案件を指します。
- 注4) コンサルタント等契約の直近の制度変更についてはJICAウェブサイト「調達情報＞お知らせ」を適宜ご確認ください。(https://www.jica.go.jp/announce/information/index.html)
- 注5) 2022年11月2日以降の公示、2022年12月中旬以降の新規契約締結分につき、原則、契約書への電子署名を導入します。(https://www.jica.go.jp/announce/information/20221021_01.html)

	調達管理番号	25a00617000000	調達件名	ブータン国森林情報管理に係る情報収集・確認調査		
	公示日（予定）	2025年10月22日	担当部課	地球環境部森林・自然環境保全グループ	業務種別	業務実施契約（単独型）－調査・研究業務
	履行期間（予定）	2025年12月1日	～	2026年2月27日	選定方法	企画競争
業務内容	【背景】 ブータンの森林セクターにおいては、森林火災の頻発、森林病虫害の発生、森林管理に係る地域コミュニティとの連携不足、炭素市場への対応の遅れなどの課題が確認されている。ブータンにおいて森林管理を所掌するエネルギー天然資源省森林公園サービス局（DoFPS）は、これらの課題への対応を行っているものの、人材不足等により十分に対応できていない状況であり、今後デジタル技術を活用したより効率的・効果的な森林管理を行うことで、上述の課題に対処していく必要がある。 現在DoFPSでは、森林情報報告および監視システム、空間監視および報告ツールなどの、デジタルシステムが運用されているものの、システム間の連携が不十分であり、非効率的な運用となっている。より効率的・効果的な森林管理を行っていくためには、これらの既存システムを適切に連携させ、上述の課題や将来的に考えられる包括的なデータ利活用方法に対しより迅速かつ柔軟に対応可能となる環境を整えることが求められている。加えて、蓄積されたデータの高度な分析及びエビデンスベースの政策立案に至っていないことが課題となっている。 【業務内容】 本調査では、将来的にデータとデジタル技術を活用した適切な森林管理と森林資源の活用を促進するための技術協力プロジェクトが形成される可能性があることを念頭に、基礎情報の整備状況や、データベース・システム間連携の現状、情報取得方法・頻度、DoFPSの体制等を網羅的に確認し、今後の課題と改善策（案）を抽出・整理する。				留意事項	【業務担当分野】森林情報管理 【人月合計】2.08人月 【現地派遣期間】2025年12月～2026年1月（1～2週間程度）、2026年2月頃（2～3週間程度） 【渡航回数】2回 【その他留意事項】プレ公示の内容は若干の変更の可能性があります。

コンサルタント等契約（業務実施単独型）（2025年10月8日）

注1）これらの案件は、予定段階のものであり、あくまでも現時点での案件概要を示したものです。今後、情勢等の変化により、案件の中止を含め、内容・実施時期等を変更する可能性があります。あらかじめご承知おきください。

注2）プレ公示段階での質問回答実施は業務実施契約のみとなります。単独型は対象外としておりますのでご注意ください。
また、質問回答以外のお問い合わせについては、公平性を期するため受付しておりませんことご了承願います。

注3）公示日（予定）の上欄に「★」がある案件は、記載の公示日（予定）にむけ、調達準備手続きを開始した案件を指します。

注4）コンサルタント等契約の直近の制度変更についてはJICAウェブサイト「調達情報＞お知らせ」を適宜ご確認ください。（<https://www.jica.go.jp/announce/information/index.html>）

注5）2022年11月2日以降の公示、2022年12月中旬以降の新規契約締結分につき、原則、契約書への電子署名を導入します。（https://www.jica.go.jp/announce/information/20221021_01.html）

	調達管理番号	25a00607000000	調達件名	ヨルダン国ASEZスマートシティ能力強化プロジェクト詳細計画策定調査（都市計画・スマートシティ）		
公示日（予定）		2025年10月29日	担当部課	社会基盤部都市・地域開発グループ	業務種別	業務実施契約（単独型）－調査団参団
履行期間（予定）		2025年12月8日 ～ 2026年2月27日	選定方法	企画競争		
業務内容	【背景】 本案件は、ヨルダンのアカバ経済特別区（ASEZ）において、都市課題をスマート技術によって解決するスマートシティアプローチが、そのマスタープラン策定、実施体制、実施プロセスの確立によって実装され、もってASEZにおける公共サービスの質が向上し、アカバ市民の生活の質ならびに観光滞在の満足度が高まることで、都市としての魅力強化に寄与するものである。 先行案件「ASEZ都市開発マスタープラン更新プロジェクト」で策定したマスタープランの中で、マネジメント戦略として効率的な都市運営とモニタリングを実現するスマートガバナンスを明記し、「スマートシティ」を重点セクターするとともに、ガバナンスや交通、災害対策、環境、観光、エネルギー等の面での課題及びそれらの解決に向けたスマート化の必要性が記されている。しかし、スマートシティ化の実現に向けた包括的なマスタープランや行動計画、組織体制については未だなく、マスタープラン策定に加え、その実施体制の整備や実施能力強化のためのパイロット活動の実施に係る支援について要請があり、実施されるものである。 【目的】 本詳細計画策定調査では、要請内容及びニーズの再確認、スマートシティ推進に係るヨルダンやアカバの現状、都市課題、実施体制などを確認し、本案件の実施体制や活動内容について協議し、本案件に係る合意文書締結を行うことを目的とする。 【業務内容】 本業務の業務従事者は、技術協力プロジェクトの仕組み及び手続きを十分に把握の上、調査団員として参団予定のJICA職員等と協議・調整しつつ、スマートシティ推進に係るヨルダンやアカバの現状や課題を把握し、担当分野に係る協力計画策定のために必要なデータ、情報を収集、整理し、分析する。また、マスタープランや組織体制の構築、能力強化プログラム、パイロットプロジェクトの目的や概要等についてヨルダン側実施機関と協議の上、提案する。			留意事項	【業務担当分野】 都市計画・スマートシティ 【人月合計】 1.43人月 【現地派遣期間】 2026年1月上旬～2026年1月下旬 【渡航回数】 1回 【関連報告書公開情報】 先行案件「ヨルダン国ASEZ都市開発マスタープラン更新プロジェクトファイナルレポート」 【その他留意事項】 ・弊機構が別契約にて本調査に関連する「ICT・データ利活用」及び「ジェンダー主流化調査分析」に関する調査団員を確保する予定です。JICA直営団員のみならず、当該団員とも協働して業務にあたることが求められます。 ・プレ公示の内容（履行期間等）は若干の変更の可能性があります。	
					項	

コンサルタント等契約(業務実施単独型)(2025年10月8日)

注1) これらの案件は、予定段階のものであり、あくまでも現時点での案件概要を示したものです。今後、情勢等の変化により、案件の中止を含め、内容・実施時期等を変更する可能性があります。あらかじめご承知おきください。

注2) プレ公示段階での質問回答実施は業務実施契約のみとなります。単独型は対象外としておりますのでご注意ください。
また、質問回答以外のお問い合わせについては、公平性を期するため受付しておりませんことご了承願います。

注3) 公示日(予定)の上欄に「★」がある案件は、記載の公示日(予定)にむけ、調達準備手続きを開始した案件を指します。

注4) コンサルタント等契約の直近の制度変更についてはJICAウェブサイト「調達情報」お知らせ」を適宜ご確認下さい。(https://www.jica.go.jp/announce/information/index.html)

注5) 2022年11月2日以降の公示、2022年12月中旬以降の新規契約締結分につき、原則、契約書への電子署名を導入します。(https://www.jica.go.jp/announce/information/20221021_01.html)

	調達管理番号	25a00608000000	調達件名	ヨルダン国ASEZスマートシティ能力強化プロジェクト詳細計画策定調査（ICT・データ利活用）		
	公示日（予定）	2025年10月29日	担当部課	社会基盤部都市・地域開発グループ	業務種別	業務実施契約（単独型）－調査団参団
	履行期間（予定）	2025年12月8日 ～ 2026年2月27日	選定方法	企画競争		
業務内容	【背景】 本案件は、ヨルダンのアカバ経済特別区（ASEZ）において、都市課題をスマート技術によって解決するスマートシティアプローチが、そのマスタープラン策定、実施体制、実施プロセスの確立によって実装され、もってASEZにおける公共サービスの質が向上し、アカバ市民の生活の質ならびに観光滞在の満足度が高まることで、都市としての魅力強化に寄与するものである。 先行案件「ASEZ都市開発マスタープラン更新プロジェクト」で策定したマスタープランの中で、マネジメント戦略として効率的な都市運営とモニタリングを実現するスマートガバナンスを明記し、「スマートシティ」を重点セクターするとともに、ガバナンスや交通、災害対策、環境、観光、エネルギー等の面での課題及びそれらの解決に向けたスマート化の必要性が記されている。しかし、スマートシティ化の実現に向けた包括的なマスタープランや行動計画、組織体制については未だなく、マスタープラン策定に加え、その実施体制の整備や実施能力強化のためのパイロット活動の実施に係る支援について要請があり、実施されるものである。 【目的】 本詳細計画策定調査では、要請内容及びニーズの再確認、スマートシティ推進に係るヨルダンやアカバの現状、都市課題、実施体制などを確認し、本案件の実施体制や活動内容について協議し、本案件に係る合意文書締結を行うことを目的とする。 【業務内容】 本業務の業務従事者は、技術協力プロジェクトの仕組み及び手続きを十分に把握の上、調査団員として参団予定のJICA職員等と協議・調整しつつ、スマートシティ推進に係るヨルダンやアカバのデジタル化、ICT・データ利活用等の現状や課題を把握し、担当分野に係る協力計画策定に必要なデータ、情報を収集、整理、分析する。パイロット実施に向けた詳細実施計画の内容の精緻化や積算を行い、ヨルダン側実施機関と協議の上、対応案を提案する。			留意事項	【業務担当分野】 ICT・データ利活用 【人月合計】 1.43人月 【現地派遣期間】 2026年1月上旬～2026年1月下旬 【渡航回数】 1回 【関連報告書公開情報】 先行案件「ヨルダン国ASEZ都市開発マスタープラン更新プロジェクトファイナルレポート」 【その他留意事項】 ・弊機構が別契約にて本調査に関連する「都市計画・スマートシティ」及び「ジェンダー主流化調査分析」に関する調査団員を確保する予定です。JICA直営団員のみならず、当該団員とも協働して業務にあたることが求められます。 ・プレ公示の内容（履行期間等）は若干の変更の可能性があります。	

コンサルタント等契約(業務実施単独型)(2025年10月8日)

注1) これらの案件は、予定段階のものであり、あくまでも現時点での案件概要を示したものです。今後、情勢等の変化により、案件の中止を含め、内容・実施時期等を変更する可能性があります。あらかじめご承知おきください。

注2) プレ公示段階での質問回答実施は業務実施契約のみとなります。単独型は対象外としておりますのでご注意ください。
また、質問回答以外のお問い合わせについては、公平性を期するため受付しておりませんことご了承願います。

注3) 公示日(予定)の上欄に「★」がある案件は、記載の公示日(予定)にむけ、調達準備手続きを開始した案件を指します。

注4) コンサルタント等契約の直近の制度変更についてはJICAウェブサイト「調達情報>お知らせ」を適宜ご確認下さい。(https://www.jica.go.jp/announce/information/index.html)

注5) 2022年11月2日以降の公示、2022年12月中旬以降の新規契約締結分につき、原則、契約書への電子署名を導入します。(https://www.jica.go.jp/announce/information/20221021_01.html)

	調達管理番号	25a00261000000	調達件名	ミャンマー国投資環境及び経済政策に関する調査（国内業務）		
	公示日（予定）	2025年11月5日	担当部課	緒方貞子平和開発研究所緒方貞子平和開発研究所直下	業務種別	業務実施契約（単独型）－調査・研究業務
	履行期間（予定）	2025年12月30日 ～ 2026年1月28日	選定方法	企画競争		
業務内容	【背景・目的】ミャンマーにおける投資環境及び経済政策のギャップ、具体的には既存の政策と国際的なベストプラクティスとの不一致、主要経済セクターにおける政策目標と実際の成果とのミスマッチを明らかにする。 【活動内容】ミャンマーでの経済活動実績のある国内企業および投資家を対象としたインタビュー調査を行い、過去と現在の両方においてミャンマー政府の政策、あるいは必要な制度や市場の不在などの欠陥から生じる課題に関する一次データを収集する。			留意事項	【業務担当分野】インタビュー調査およびデータ収集 【人月合計】1人月 【現地派遣期間および渡航回数】現地派遣予定なし 【関連報告書公開情報】特になし 【紛争影響地域の特例】特になし 【厳格な情報管理の要否】特になし 【安全管理に係る業務上の制約等】特になし 【その他留意事項】プレ公示の内容は若干の変更の可能性があります。	

コンサルタント等契約(業務実施単独型)(2025年10月8日)

注1) これらの案件は、予定段階のものであり、あくまでも現時点での案件概要を示したものです。今後、情勢等の変化により、案件の中止を含め、内容・実施時期等を変更する可能性があります。あらかじめご承知おきください。

注2) プレ公示段階での質問回答実施は業務実施契約のみとなります。単独型は対象外としておりますのでご注意ください。
また、質問回答以外のお問い合わせについては、公平性を期するため受付しておりませんことご了承願います。

注3) 公示日(予定)の上欄に「★」がある案件は、記載の公示日(予定)にむけ、調達準備手続きを開始した案件を指します。

注4) コンサルタント等契約の直近の制度変更についてはJICAウェブサイト「調達情報」お知らせを適宜ご確認下さい。(https://www.jica.go.jp/announce/information/index.html)

注5) 2022年11月2日以降の公示、2022年12月中旬以降の新規契約締結分につき、原則、契約書への電子署名を導入します。(https://www.jica.go.jp/announce/information/20221021_01.html)

★	調達管理番号	25a00332000000	調達件名	パキスタン国アボタバード市内水道事業管理能力向上プロジェクト詳細計画策定調査（水道技術 水道事業経営）		
	公示日（予定）	2025年11月5日	担当部課	地球環境部水資源グループ	業務種別	業務実施契約（単独型）－調査団 参団
	履行期間（予定）	2025年12月12日 ～ 2026年2月27日	選定方法	企画競争		
業 務 内 容	【背景】 パキスタン国ハイバル・パフトゥンハー州アボタバード市における、2021年時点の基本的な飲料水供給サービス普及率は79.7%に留まり、同州の中でも特に低い。給水サービスは隔日3時間の時間給水に留まるなど低いことから、社会安定性のためにも基礎インフラ整備や社会サービス向上が急がれる。アボタバード市では、アボタバード水道衛生公社が設立され、市街地への給水サービスを開始した一方、限定的な給水時間、固定料金制かつ極めて低い料金設定、慢性的に赤字で補助金に依存した財務状況、不十分な水質検査体制、運転維持管理能力の不足など、技術面・財務面で複数の問題を抱えている。収入が不十分であるため、給水サービスの改善のための設備投資を十分に行えず、更に給水サービスが低下する、という悪循環に陥っている。上記の問題を解決し、アボタバード市の上水道サービスを改善するため、パキスタンはJICA に対して技術協力プロジェクトの実施を要請した。 【目的】 本詳細計画策定調査では、プロジェクトの内容や実施体制を検討するための情報を収集・分析・整理した上で、パキスタン側関係機関とプロジェクトの内容や実施体制を協議し、プロジェクトに関わる合意文書締結を行うことを目的とする。 【活動内容】 本業務の業務従事者は、技術協力プロジェクトの仕組み及び手続き等を十分に把握の上、調査団員として参団予定のJICA職員等と協力しつつ、水道技術／水道事業経営に関するデータ、情報を収集、整理し、分析する。本業務従事者は、担当分野に係る報告書（案）を作成する。			留 意 事 項	【業務担当分野】 水道技術／水道事業経営 【人月合計】 約1.2人月 【現地派遣期間】 2025年9月下旬から10月中旬を想定 【渡航回数】 上記1回 【その他留意点】 ・ 詳細計画策定調査は、別途JICAで契約する「評価分析」の団員と同期間に実施するものとします。 ・ プレ公示の内容は若干の変更の可能性があります。	

コンサルタント等契約(業務実施単独型)(2025年10月8日)

注1) これらの案件は、予定段階のものであり、あくまでも現時点での案件概要を示したものです。今後、情勢等の変化により、案件の中止を含め、内容・実施時期等を変更する可能性があります。あらかじめご承知おきください。

注2) プレ公示段階での質問回答実施は業務実施契約のみとなります。単独型は対象外としておりますのでご注意ください。
また、質問回答以外のお問い合わせについては、公平性を期するため受付しておりませんことご了承願います。

注3) 公示日(予定)の上欄に「★」がある案件は、記載の公示日(予定)にむけ、調達準備手続きを開始した案件を指します。

注4) コンサルタント等契約の直近の制度変更についてはJICAウェブサイト「調達情報>お知らせ」を適宜ご確認下さい。(https://www.jica.go.jp/announce/information/index.html)

注5) 2022年11月2日以降の公示、2022年12月中旬以降の新規契約締結分につき、原則、契約書への電子署名を導入します。(https://www.jica.go.jp/announce/information/20221021_01.html)

★	調達管理番号	25a00334000000	調達件名	パキスタン国アボタバード市内水道事業管理能力向上プロジェクト詳細計画策定調査（評価分析）		
公示日（予定）		2025年11月5日	担当部課	地球環境部水資源グループ	業務種別	業務実施契約（単独型）－調査団参団
履行期間（予定）		2025年12月12日 ～ 2026年2月27日	選定方法	企画競争		
業務内容	【背景】 パキスタン国ハイバル・パフトゥンハー州アボタバード市における、2021年時点の基本的な飲料水供給サービス普及率は79.7%に留まり、同州の中でも特に低い。給水サービスは隔日3時間の時間給水に留まるなど低いことから、社会安定性のためにも基礎インフラ整備や社会サービス向上が急がれる。アボタバード市では、アボタバード水道衛生公社が設立され、市街地への給水サービスを開始した一方、限定的な給水時間、固定料金制かつ極めて低い料金設定、慢性的に赤字で補助金に依存した財務状況、不十分な水質検査体制、運転維持管理能力の不足など、技術面・財務面で複数の問題を抱えている。収入が不十分であるため、給水サービスの改善のための設備投資を十分に行えず、更に給水サービスが低下する、という悪循環に陥っている。上記の問題を解決し、アボタバード市の上水道サービスを改善するため、パキスタンはJICA に対して技術協力プロジェクトの実施を要請した。 【目的】 本詳細計画策定調査では、プロジェクトの内容や実施体制を検討するための情報を収集・分析・整理した上で、パキスタン側関係機関とプロジェクトの内容や実施体制を協議し、プロジェクトに関わる合意文書締結を行うことを目的とする。 【活動内容】 本業務の業務従事者は、技術協力プロジェクトの仕組み及び手続き等を十分に把握の上、調査団員として参団予定のJICA職員等と協力しつつ、担当分野に係る協力計画策定及び評価6基準に基づく事前評価に関するデータ、情報を収集、整理し、分析する。また、準備・現地・整理業務の全工程は、ジェンダー平等と女性のエンパワメントを推進する視点に立って、調査分析・検討する。本業務従事者は、他の課題を担当業務とする業務従事者が作成する報告書（案）を含めた報告書（案）全体の取りまとめに協力する。			留意事項	【業務担当分野】 評価分析 【人月合計】 約1.2人月 【現地派遣期間】 2025年9月下旬から10月中旬を想定 【渡航回数】上記1回 【その他留意点】 ・ 詳細計画策定調査は、別途JICAで契約する「水道技術／水道事業経営」の団員と同期間に実施するものとします。 ・ プレ公示の内容は若干の変更の可能性があります。	